

みんなが楽しい寮祭にするために

熊野寮自治会より

○2015年熊野寮祭におけるセクハラについて

2015年12月5日、吉田寮にて、熊野寮祭の一企画である「ストーム」が行われました。その後、ある熊野寮生が「ストームのどさくさに紛れて吉田寮女子寮生に触るという目的を達成できて良かった」という趣旨のツイートをしました。その後、ツイッター上で、このツイートへの批判と擁護が展開されました。

発端のツイートとそれを擁護するツイートはセクシュアルハラスメントであり、吉田寮の女子寮生を始めとした多くの参加者に恐怖・不快感を与えました。また寮自治会内部にこのようなセクハラを容認する雰囲気があったこと、その後の寮自治会としての対応が遅れたことによって、参加者・関係者の皆様を傷つける結果となりました。これはツイートした個人だけでなく寮自治会全体の問題であり、被害を受けた方々には改めてお詫び申し上げます。

寮自治会はこの件について声明文を公表しています。こちらのQRコードからPDFファイルをダウンロードすることができます。また、熊野寮のHPにも全文を掲載しております。



※このとき行われた「ストーム」は、熊野寮生が吉田寮事務室を占拠することを目指して攻め込み、吉田寮生がそれを防衛するという企画でした。スクラムを組んだりそれを実力で突破しようとしたりするなど激しい肉体的接触があるものでした。

○みんなが楽しい熊野寮祭を目指して

熊野寮自治会は、熊野寮祭でのあらゆるハラスメント行為を容認しません。不快なことがあった／セクハラ・アルハラなどの被害を受けた／現場を目撃した方は、以下のアドレスにご連絡いただくか、黄色い腕章をつけた寮生にお声かけ下さい。熊野寮自治会内で直ちに対応いたします。

祭りの場には、普段は味わうことのできない解放感や興奮があり、その楽しみに「水をさす」行為をしてはいけないという同調圧力があります。しかし、一部の人の「非日常の興奮」のために他の参加者の安心・安全を脅かすことは許されません。むしろ、普段より解放的になるからこそ、他の参加者へのいっそうの配慮が不可欠だといえます。

熊野寮自治会では、ハラスメントを許さず、参加者の安全・安心よりも祭りの進行を優先することはしません。参加する人が心から楽しんでいただける寮祭を目指して、運営してまいりたいと思います。

ハラスメントに関する相談はこちらへ：

kumano.jinken@gmail.com

(人権擁護部ハラスメント相談アドレス担当)

※「女性に対応してほしい」「匿名で相談したい」などの要望には柔軟に対応します。